

## 子宮内腫瘍摘出手術

ステップ名称	ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4
	基準日			1日後
	術前	術中	術後	
到達目標	手術に対する心身の準備ができる	手術が終了する	痛みが自製内に経過する	合併症なく経過し、日常生活の注意点を理解し退院できる
処置	子宮頸管を広げる処置をします	足に空気圧式マッサージ機をつけます	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	9時頃ごろ退院診察があります
	指輪・ピアス・化粧・マニキュア・腕時計ははずします	手術終了時に腔内にガーゼを1枚入れます	足の運動ができるようになればマッサージ機をはずします	腔内のガーゼを抜きます
	手術前に弾性ストッキングを着用します		歩行後弾性ストッキングをはずします	10時ごろ退院です
検査				血液検査があります
体温・呼吸・循環	 入院時に体温、脈拍などをはかります		 適宜体温、脈拍などをはかります	
注射	 入院後持続点滴が始まります		 持続点滴をしています	退院診察後に点滴を抜きます
投薬	 持参薬があればお知らせ下さい		 帰室後6時間後から飲水ができれば持参薬を再開します	退院時、処方があれば継続します
清潔・排泄	手術30分前までに排尿を済ませます			退院当日からシャワー浴ができます 退院1週間後から入浴できます
食事	 朝から絶飲絶食です		 帰室6時間後に指示で飲水ができます	 朝から普通食です 退院後、制限はありません
活動・安静度	制限はありません		 ベッド上で安静にします	退院当日は自宅で安静にしてください
			麻酔が覚めれば歩行ができます。初回は看護師が付き添いますのでお知らせ下さい。	
教育・指導・説明・リハビリ	 看護師から手術について説明があります	家族の方は手術待合室でお待ちください	 家族の方に手術結果について説明があります	本日は自宅で安静にしてください 体調に応じて、家事・仕事などができます
	必要物品の確認をします		薬剤師から薬についての説明があります	 看護師から日常生活について説明があります
	特別な栄養管理の必要性（有）			退院後、出血の量に気をつけます 出血量が増加した場合はご連絡ください
書類	入院診療計画書を渡します			退院療養計画書を渡します 請求書を渡します
	手術同意書、麻酔同意書を詰め所に提出して下さい			
手術				